

REFEREE NEWS



公益社団法人千葉県サッカー協会審判委員会

October 2014

年4回発行(1, 4, 7, 10月)

平成26年度 第19回千葉県サッカー選手権大会 決勝戦

浦安サッカークラブ 2(1-1, 1-0)1 柏レイソルU-18

2014年6月28日(土) 柏の葉公園総合競技場 13:00 Kick off

主審: 金次 雄之介、副審1: 松田 卓磨、副審2: 石原 美彦、第4の審判員: 牧野 耕三 (敬称略)



(左から A2:石原さん、4th:牧野さん、R:金次さん、A1:松田さん)

今回は、女性審判員の鶴澤 知江里さんに、決勝戦を担当した各審判員にインタビューしてもらいました。

Q. この大会のアポイントもらった時の感想と準備について教えてください

金次 昨年の副審に続き二度目の大きな大会でしたが、いつもと変わらない準備をしました。

松田 重要な試合で光栄に思います。シーズンの中で、トレーニングする内容を決めているので、特にありませんが、副審なのでストップ&ダッシュやサイドステップを意識して準備しました。

石原 光栄なことであり感謝しています。試合を楽しみに思いながらいつも通りに準備しました。

牧野 光栄です。千葉県の大きな大会の担当で誇らしく感じました。競技規則を再確認しました。

Q. この大会に臨む目標と試合後の達成感は？

金次 審判チームの目標は、どのゲームも同じで、選手第一、怪我人を出さないことです。今日は、両チームがフェアプレーで試合に臨んでくれたので、目標は達成できたと思っています。

- 松田** アシスタントなのでサポートをしっかり、縦走りではなくサイドステップを意識しました。ファウルサポートは、一回でしたが、その他の判定では、指し違いのない様にアイコンタクトしていました。
- 石原** レフェリーが助かる様なアシストと旗を指す前にレフェリーとコンタクトをとることを意識しました。
- 牧野** 主審、副審とアイコンタクトを含めたコミュニケーションを心がけ、A1と協力してスムーズな交代ができました。また、テクニカルエリア内の両チームの動きに、注意していました。

Q. ゴールだと思ったシュートがハンドのファウルという場面がありましたが、目が追いつきませんでした。ボールを追いかけがちなになってしましますが、見落とさないためのアドバイスがあればお願いします。

- 金次** あのシーンでは、ペナルティエリア内に入り込んで見る事ができました。予想を立てることがポイントだと思います。仮にペナルティエリア外にいても笛を吹く時には、ペナルティエリア内に移動した方が良いでしょう。
- 松田** ポジションが大事だと思います。ボールが蹴られる前の予期予測も必要で、普段から予測のトレーニングを意識すると良いと思います。色々な試合を楽しみながら観ることも大事ですね。
- 石原** ポジショニングを考えた走りや動き出しが大切だと思います。
- 牧野** 同じように、場面を予測したポジショニングが大事ですね。

Q. 試合に臨む審判員の方々と共有したい事、または伝えたい事はありますか？

- 金次** 大きな大会の割当は、嬉しいことだし自分のレフェリングを見てもらうチャンスだと思います。気負わず普段通りにやる事を考えれば、良いと思います。審判員4人で試合を作る意識を持って、形を崩さずに、自分のパフォーマンスをすれば、結果はついてくると思います。
- 松田** 試合前の準備が何より大事だと思います。選手に負けない様なトレーニングをすることも大事ですが、自分の周囲の家族、仕事、プライベート時間も含んで、日々楽しむことも大事だと思います。
- 石原** 試合の強度に対応できる様に日々の準備とトレーニングが大事だと思います。
- 牧野** 普段やっている事を気を抜かないで、コツコツと積み重ねることを大切にしたいと思っています。

Q. 私も審判していますが、ユース、ミセスの審判員にアドバイスをお願いします。

- 金次** サッカーと一緒にやるつもりで審判してみたら良いと思います。選手、運営スタッフ、サポーターとゲームを作る意識。『審判』にこだわらず、楽しんでみんなでサッカーをする気持ちで臨んだらどうでしょう。
- 松田** お父さんやお母さん審判員の方もいると思いますが、サッカーを沢山観て、試合の後、疑問に思ったことを確認するのも良いと思います。

目 次			
・決勝審判員インタビュー	……1～4	・休止・降級の申請方法	……9
・2015 年度も審判活動を行うために	……4～5	・大会参加者からの報告	……10～12
・審判講習会のお知らせ	……6～7	・新 3 級実技研修会報告	……13
・シニア審判員研修会案内	……7	・女性審判員実技研修会報告	……13～15
・【女子部】初心者更新実技研修会案内	……8	・日本サッカー協会からのお知らせ	……15～16
・3 級インストラクター更新・新規講習会	……8～9	・広告募集	……16

石原 サッカーの試合に携わっている事を楽しむ気持ちとそれぞれの大会(試合)での出会いを大切にすると良いと思います。

牧野 TVでも実観戦でもいいのでサッカーを観て、審判のイメージ作りをする。地域の試合や少年の試合など沢山挑戦し、回数をこなすこと。また、審判員同士の意見交換も大事です。

《感想》Jリーグ以外の大きな大会を観るのは初めてだったので緊張しながら観戦しましたが、楽しかったです。一つ一つの動きが滑らかに見え、かっこよかったです。皆さんが言っていた『楽しむ』も伝わってきました。子供の試合を沢山応援に行かなくてはと思いました。

平成26年度 千葉県女子サッカー選手権大会 決勝戦

順天堂大学女子蹴球部 5(3-1、2-1)2 帝京平成大学女子サッカー部

2014年8月3日(日)東総運動場 13:00 Kick off

主審:池田 朋代、副審1:遠藤 かおり、副審2:竹内 真理、第4の審判員:小林 隆子 (敬称略)



(左から A2:竹内さん、4th:小林さん、R:池田さん、A1:遠藤さん)

体感温度37度となる暑い中、千葉県の女子の代表を決める大会が行われました。決勝は大学生同士の戦い。お互いにパスを回しながら走り込み、暑さを吹き飛ばす熱戦となりました。試合を終えた審判団に話を聞きました。

Q. この決勝に臨むにあたっての目標とそれに対して何かあれば教えてください。

池田 暑いのは予想していたので、暑さ対策をして走り切れるようにというテーマでした。しかし、暑すぎて対応できない部分もあったので、さらなる体力をつける必要があると思いました。

遠藤 すべてパーフェクトに行くことを目標にしていたのですが、オフサイドの判定が二本、ポジションにいて動いただけで、ボールにさわる前にフラッグアップしてしまいました。

竹内 初めての舞台で緊張しました。試合ではうっかりオフサイドをあげないように、ゆっくり監視をしようと臨みました。

小林 すべてできたと思います。

Q.暑さに対応するために何をしていますか？

池田 エアコンの中に入らないとか、汗をかく練習をすることや、割り当てを受けて、もっと暑いところで審判をするようにしています。

Q.読者に向けて

遠藤 この決勝の舞台に立つことは、女子に限っては、

それほど狭き門とは、考えないでいただきたい。

たとえ若くなくても、基準をクリアし、試合に合わせて体力を維持する努力を怠らなければなりません。

たとえ、サッカー経験がなくても、プレーや判定に対して様々なことを追及していく努力を怠らなければなりません。

たとえ、チームや選手、先輩から厳しいことを言われても、たゆまず努力を続けられれば、必ず扉は開きます。

我こそはと思われる方、どうぞチャレンジして下さい。



●●●2015年度も審判活動を行うために！●●●

2015年度も引き続き審判活動を行うためには、登録更新が必要です。

登録審判員全員、Web登録システムに登録する必要があります。

各自で、Eメールアドレスを登録し、JFA IDを取得して、更新手続きをして下さい。

「JFA IDについて」ご参照下さい⇒<http://cfa-referee.lolipop.jp/rn/rn201407.pdf>

■登録更新はお済みですか？■

登録更新を行うためには、

1. 更新講習会を受講する ≪2013年(昨年)以前に取得講習会を受講した方(審判登録を行った)≫
 2. 更新の手続きを行う ≪2014年(今年)に取得講習会を受講した方(審判登録を行った)≫
- のどちらかの手続きが必要です。

●更新講習会を受講する方(2013年以前に登録した方)●

- (1) JFA ID(統合ID管理システム)公式ホームページ(<https://jfaid.jfa.jp/uniid-server/login>)または千葉県サッカー協会ホームページ上の【KICK OFFへの登録について】をクリックし、JFA ID(統合ID管理システム)公式ホームページからログインIDとパスワードを入力して、ログインし、メニューの「審判」を選択し、更新するカテゴリーを選択して、

- (2) 「更新講習会申込み」を選択、

- (3) 「講習会を選択する」→「支払手続き」→「完了(申し込み完了画面の印刷)」まで行い

- (4) 「支払い手続き」に従い、講習会費等をお支払いください

以上で、更新講習会の受講申込みが完了しますので、申込みを行った更新講習会を受講してください。

(更新講習会は **2015年2月22日(日)まで**に受講する必要があります)

※2015年度の登録費は、申込みの際に支払手続きの中で支払うこととなります。

●更新手続きを行う方(2014年に登録した方)●

- (1) JFA ID(統合ID管理システム)公式ホームページ(<https://jfaid.jfa.jp/uniid-server/login>)または千葉県サッカー協会ホームページ上の【KICK OFFへの登録について】をクリックし、JFA ID(統合ID管理システム)公式ホームページからログインIDとパスワードを入力して、ログインし、メニューの「審判」を選択し、更新するカテゴリーを選択して

- (2) 「2015年度更新手続き」を選択、

- (3) 「支払手続き」→「完了(申し込み完了画面の印刷)」まで行ってください。

- (4) 「支払い手続き」にしたがって登録費をお支払いください。

以上で、更新手続きは完了です。(更新手続きは**2015年1月31日まで**に行う必要があります)

※登録初年度に限り、更新講習会の受講はありません。

なお、「更新手続き」は現在でも手続き可能です。早めに手続きを行うことをお勧めします。

■登録更新できなかった場合は、新規に4級審判員資格を取得することになります■

- カテゴリー研修に参加及び審判委員会の審判派遣を受けている審判員(2級・3級)の更新講習会●
カテゴリーに登録されている方の場合、カテゴリー研修に参加され、かつ、審判委員会競技部より審判派遣を受けている方は、更新講習会の中の「カテゴリー研修参加者のための更新講習会」の申込が可能です。

《メールアドレス・住所変更について》

登録された住所は、ルール改正の情報やレフェリーニュース、新たなルールブックをお送りする重要な項目です。これら資料はメール便で送られるため、「アパート名」、「マンション名」、「棟」、「部屋番号」がある場合は全て入力してください。(住所が不正確だと各種資料が届かなくなりますので、必ず正確に入力願います)

住所が変更となった方は必ず住所の訂正をお願いいたします。

また、今年度からメールアドレスが必須となります。必ずメールアドレスを入力してください。PCアドレス又は携帯電話アドレスを入力してください。アドレスのない方は、ご家族のアドレスでも結構です。至急の連絡や情報をメールにより発信することがありますので、入力をお願いいたします。

なお、複数の審判員資格をお持ちの方は、それぞれのカテゴリーで「登録情報」の変更手続きが必要です。

《2015年度審判証の発行について》

2015年度の審判証は3月下旬に3月1日現在の住所に発送になりますので、2月末までに必ず届く住所に修正願います。(3月になると審判情報を修正できません)

引越しの予定がある(住所に変更がある)方は、必ず届く住所(実家、会社等)に審判情報を修正してください。

また、審判証はメール便で送られるため、「アパート名」、「マンション名」、「棟」、「部屋番号」がある場合は全て入力してください。(住所が不正確だと審判証が届かなくなりますので、必ず正確に入力願います)

《JFAラーニングの開設について》

更新講習会の受講のほかに、今年度も「サッカー4級審判員向け」、「フットサル4級審判員向け」が開設されています。

JFAラーニングとは、審判員の受講機会を増やすとともに利便性を向上することを目的にJFAが開設したWeb上で受講することができる更新講習です。申込期間、受講期間は、Kick Offの講習会情報でご確認ください。

サッカー4級:2014年10月1日～2015年2月22日まで

フットサル4級:2014年10月1日～2015年2月22日まで

●JFAラーニングについて●

(公財)日本サッカー協会では、更新講習会などの集合形式での学習が時間の都合等で難しい方でも同等の内容が学べるよう、インターネットで動画や文字を用いた教材を配信する更新講習(「JFAラーニング」という)が開始されています。

受講者は、自分のペースでインターネットに接続されたパソコンに向かい学習することができます。

実際に会場に集合して実施される従来の実地講習会とは受講方法は異なりますが、「講習会への申込み」は従来の実地形式の講習会と同じように「Kick Off」から行います。

受講するパソコンやインターネットへの接続環境によって、サンプルの再生に違いが生じるため、受講申し込みの際にサンプルの再生ができるかどうかの確認をしてから受講申し込みを行うことになります。

JFAラーニングでは、設定された期間内にすべての章の受講を完了する必要があります。設定されている期間内にすべての章の受講が完了できない場合は、期限切れで学習未完了となり、資格の更新等に必要な条件が整わない事になります。つまり、更新できないこととなります。

受講時間はパソコンやインターネットへの接続環境、学習の個人差にもよりますが、標準として2時間程度と考えられます。

おおまかなパソコンの推奨環境は次のとおりです。(注)JFAラーニング推奨環境より

推奨OS : Windows XP、Windows Vista、Windows 7

推奨ブラウザ: Microsoft Internet Explorer ver.6、ver.7、ver.8、ver.9

プラグイン: Adobe® Reader 7.0(日本語版)以上 / Adobe®FlashPlayer™ 8.0 以上

通信環境:ブロードバンドを推奨

なお、詳細については、各自のパソコンでインターネットから「Kick Off」に接続し、確認してください。

JFAラーニングの受講ができるかどうかは、インターネットへの接続環境やパソコンの動作環境などにより異なりますので、必ず受講する環境で動作環境の確認をして受講申し込みを行いましょ。

JFAラーニングは(公財)日本サッカー協会が提供する更新講習サービスです。JFAラーニングに関するお問合せは(公財)日本サッカー協会審判部にお問い合わせください。

各講習会等の申込について(サッカー・フットサル共通)

(公社)千葉県サッカー協会主催分のみ掲載してあります。下記以外にも各郡市協会主催の講習会もありますので、インターネットをご利用頂ける方は、審判委員会ホームページ及び『Kick Off』でご確認下さい。

＜申込方法＞ 事前にWebサイト「Kick Off」にて申し込みを済ませて下さい。当日講習会場での申し込みはできません。

※ 郡市協会主催の更新講習会は、別途会場費がかかる場合がございます。申込方法を含め、必ず詳細を各主催者に確認してください。

申込方法	<ul style="list-style-type: none"> ●「審判登録Webサイト」 JFA公式ホームページ (http://www.jfa.or.jp/) や、(公社)千葉県サッカー協会ホームページ (http://www.chiba-fa.gr.jp/) のトップ画面の「Kick Off」から入れますので、各自で行ってください。(毎日、午前2時頃～午前6時頃まではメンテナンスのためご利用頂けません。) ●携帯電話からは申し込みできません。 ●支払完了画面まで画面の説明をよく読んで進んでください。 ●申込途中で画面が進まなくなり切断・中止された方、支払完了画面まで行かなかった方、申し込まれたのですが講習会費用を支払っていない方等は、受講確定になっていませんので、再度最初から(受付整理番号は無視して)やり直してください
申込期限	●「審判登録Webサイト」でのお申込みは、期限を過ぎると申込みが出来なくなりますので、ご注意ください。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ●振込みに掛かる手数料については、各自でご負担願います。 ●当日の持ち物や諸注意は、申込みの際に「審判登録Webサイト」上でご確認ください。
問合せ先	(公社)千葉県サッカー協会 TEL : 043-310-4888 (審判担当) 営業時間:月曜日～金曜日の(祝・祭日は除く)9:00～17:30まで ※各会場への問い合わせは厳禁とします。講習会の申込後にキャンセルの場合は、(公社)千葉県サッカー協会の審判担当までご連絡下さい。

2014年度・更新講義講習会のお知らせ(サッカー)

○4級審判員対象

開催日	受付時間	講習時間	会場	最寄り駅	募集人数	駐車場	講習会費
12月14日(日)	9:30～10:00	10:00～13:00	千葉県スポーツ科学センター	千葉都市モルレル「天台スポーツセンター駅」徒歩10分	160名	有	Web参照
2015年2月22日(日)	17:30～18:00	18:00～21:00	千葉県スポーツ科学センター	千葉都市モルレル「天台スポーツセンター駅」徒歩10分	160名	有	Web参照

○3級審判員対象

開催日	受付時間	講習時間	会場	最寄り駅	募集人数	駐車場	講習会費
12月14日(日)	13:00～13:30	13:30～16:30	千葉県スポーツ科学センター	千葉都市モルレル「天台スポーツセンター駅」徒歩10分	160名	有	Web参照
2015年2月22日(日)	17:30～18:00	18:00～21:00	千葉県スポーツ科学センター	千葉都市モルレル「天台スポーツセンター駅」徒歩10分	80名	有	Web参照



◀ 女子部 開催研修会 ▶

■ 初心者実技研修会（更新研修会）

- ・開催日 2014年11月22日(土)
- ・場所 習志野茜浜グラウンド
- ・内容 習志野朝日旗(3年生)大会を使用した実技研修会(更新可)
- ・申込 10月11日～11月8日
 - ※ 4級女性審判員の皆様には、詳細をハガキにてご案内いたしますが、例年とは異なり、申込は、Webサイト「Kick Off」からになります。



■ 4級審判員新規取得講習会(女性限定)

- ・2015年1月又は2月に1回行います。(期日未定)
- ・期日を決定次第(12月又は1月頃)県協会HPに情報をアップする予定です。
- ・女子サッカー選手、お子さんのサッカーの応援が楽しみなお母さんなど、サッカー好きな女性の方の参加をお待ちしています。

3級審判インストラクター認定講習会(試験)のお知らせ(サッカー)

2014年度の3級インストラクター認定講習会(試験)を実施いたします。
受験を希望される方は下記により申し込みをして下さい。

【第1次審査】書類審査

- ◆ 応募資格 年齢35歳以上で、3級以上の審判員歴5年以上
- ◆ 応募要領 受験申込期間 2014年12月1日(月)から12月31日(水)まで
上記期間内に、Webサイト「Kick Off」から申し込みをしてください。
また、下記の書類を郵送で12月31日(水)までに提出してください。(必着)
住所、氏名、生年月日、電話番号、e-mailアドレス、3級以上の審判員歴
(3級取得年月日・年間試合数等)を記載したものに、生年月日を証明する書類のコピーを添えて
下記へ送付して下さい。
- ◆ 受験費用 2,000円
《第1次審査 書類送付先》〒263-0043 千葉県稲毛区小仲台1-4-1-2-1705 岡田 滋 宛

【第2次審査】認定講習会の受講及び認定テスト

- ◆ 開催日時 2015年3月上旬の日曜日
- ◆ 場 所 後日連絡
- ◆ 講習形式 講義及びプラクティカル(終日) 講習会終了後に認定テストを実施
- ◆ 合否基準 ①講習会の受講(途中参加・退出は認めない) ②認定テスト(80点以上)
- ◆ 合否判定 【第2次審査】の結果等を総合的に判断し、審判委員会で決定する。
- ◆ 認定日 2015年4月1日

なお、認定試験に合格した者については、認定初年度において、新任インストラクター研修会を受講後、インストラクター部の指導の下、講義講習会又は実技講習会の講師を担当することとなります。



3級審判インストラクター更新講習会のお知らせ(サッカー)

2014年度第2回の3級インストラクター更新講習会を開催いたします。2015年度も引き続きインストラクターとして活動を希望される方は必ず受講して下さい。

なお、更新対象者の申し込みはWebサイト「Kick Off」からとなります。申込期間・講習会場等の詳細については、後日、該当者宛に直接郵送でお知らせいたします。

- ◆ 開催日時 2014年12月下旬の日曜日または祝日
 - ◆ 場 所 後日連絡
 - ◆ 講習形式 講義(予定)
 - ◆ 講習会費 審判資格有 ¥4,000 審判資格なし ¥6,500 (第1回更新講習会で既に更新済の方は無料)
- ※今後の予定 第3回更新講習会 2015年3月上旬 3級インストラクター認定講習会と兼ねて実施します。

《休止・降級の申請方法》

審判資格を休止したい方、2級から3級または3級から4級など降級を希望する方は、下記の手順で申請をしてください。

(1) 休止申請

- ①更新講習会は、受講しないでください。
- ②休止する理由(長期療養・長期海外出張・その他)を千葉県協会に申請する。
休止申請書の記載内容(書式はありません)
 - a. 審判番号、b. 氏名、c. 休止理由、d. 休止期間
 - e. 休止期間中の連絡先電話番号(必ずつながる電話)
- ③休止復活する際は、千葉県協会に電話連絡してください。

(2) 降級申請

- ①現在の級での更新講習会は、受講しないでください。
※更新講習会を受講してしまった場合は、降級できません。
- ②降級申請書(書式はありません)を千葉県協会に申請する。
降級申請書の記載内容
 - a. 審判番号、b. 氏名、c. 降級希望の級
 - <1級から> 1級→2級、1級→3級、1級→4級
 - <2級から> 2級→3級、2級→4級
 - <3級から> 3級→4級
 - d. 連絡先電話番号(必ずつながる電話)

※降級申請した後で元の級に戻るには、現状の昇級審査が必要となります。

1級の方が4級に降級された場合は、3級の昇級審査に合格し、2級の昇級審査に合格し、1級の昇級審査に合格いたしませんと元の級(1級)に復活できません。

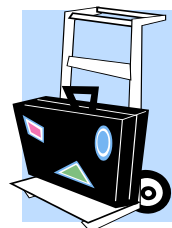
(3) 申込方法

- ①申込期間:2014年10月1日～2015年1月31日
- ②申請書送付先

〒260-0013 千葉市中央区中央3-9-16三井生命千葉中央ビル4階

公益社団法人 千葉県サッカー協会 審判担当 宛

※不明な点がございましたら、直接(公社)千葉県サッカー協会 電話 043-310-4888 に連絡してください。



この夏、全国大会等に参加した審判員から寄せられた、報告をご紹介します。

★全国高校総体に参加して 2級審判員 森田 秀一

この度、山梨県で行われた全国高等学校総体体育大会に参加させていただきました国際武道大学の森田です。1日目には競技規則テスト、フィットネストレーニングを行い、2日目に実技研修をしました。

そして、3日目から大会が開催され副審、4thを担当させていただきました。全国大会に参加させていただいたのは今回が初めてで、各県の審判員の方との交流や、試合での出来事など多くの貴重な経験をさせていただきました。

この大会で過ごした時間は私にとって貴重な時間であり財産となりました。そして、審判員として今後どのようになりたいのかを自らの心に刻みこみ、これからより一層審判活動に取り組んでいきたいと思っています。



★全国ユースサッカー選手権大会に参加して 2級審判員 矢埜 真二

7月24日から8月2日までの間で群馬県前橋市、神奈川県川崎市で開催された、第38回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会に、参加させて頂きました。

私は、千葉県からの派遣として7月25日の1日だけの参加でしたが、当日は第4の審判と副審の2試合を対応させて頂きました。県外での割り当て、しかも全国大会という事で、緊張感を持って当日を迎えましたが、当日の気温が第1試合で33度、第2試合で37.5度と千葉県では感じた事のない暑さで試合開始前から不安を感じながらウォーミングアップを行いました。

第1試合は4thを担当しました。試合前の打ち合わせでは、1級審判員の堀越さんから交代、ベンチコントロール、主審のサポートと第4の審判としての指示を頂き、会場全体が緊張に包まれた中でのキックオフとなり、あっという間に70分のゲームが終了したように感じました。その中で反省すべき点は、やはりベンチコントロールだったと思っています。

暑い試合の中で、どうしてもベンチからの声が多くなってきた時の対応が遅れていたと、最後にインストラクターの方からお言葉を頂きました。また、自分自身の反省として周りへの目配り、気配りが足りなかったのではないかと思います。

第2試合はAR2を担当しました。試合前の打ち合わせでは、1級審判員の桜井さんから主審とのコミュニケーション、オフサイド等の指示を頂き、2試合目という事もあり、平常心で臨むことが出来ました。とにかくこの試合は気温が高く暑さとの戦いでもありましたが、自分自身もしっかり給水を取り、集中を切らすことが無いようジャッジする事が出来ました。自分自身反省すべき点はありましたが、大きなミスをすることなく出来ました。

このような大きな舞台であったからこそ自分に足りないものが見えてきたと思います。体力的には、非常に暑い中でのゲームでした。ついていけた事は良い点では有ったと思いますが、プレーの予測や判断のスピード、視野の広さなどがまだ不足していると感じました。

今回の経験を前向きにとらえて、今後の審判活動に生かし、正確で信頼される判定が出来るように努力していきたいと思っています。

最後に、この大会にご尽力された千葉県サッカー協会の皆様ならびに、関係者の皆様に敬意を表すと共に、御礼を申し上げます。



★全日本少年サッカー大会決勝大会に参加して 3級審判員 亀井 環

こんにちは、船橋市の亀井環です。今年、8月2日～9日まで全日本少年サッカー大会決勝大会(以下全少)に千葉県代表のユース審判員として参加させていただきました。8日間審判漬けでとても貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。

昨年のユース研修会にて全少の審判はU-18の審判員が行っているとお話があり、ならばぜひ行きたいと思いこの一年活動してきました。参加者選考は研修会が4回ほどあり、そこでのレフェリングで何とか合格を頂きました。最後の選考では実際に全少の千葉県予選を使わせていただき、ギャラリーが多く緊張もしましたがやり切ることができました。研修会を組んでいただいた育成部の皆様、一緒に組んでいただいた審判員のみなさま、本当ありがとうございました。打ち合わせがあやふやだったりとかくさんのご迷惑をおかけいたしました、申し訳ありません。

全少の本番は静岡の御殿場高原時之栖で7泊8日の宿泊研修！初日の競技規則テスト、2日目の体力テストも何とか(汗)乗り切り試合に臨みました。

タイムスケジュールは6:30起床、朝食7:30移動開始、7:50会場到着、9:00第一試合、17:50終了、18:10宿舎到着、18:30夕食、19:30夜の講義21:30終了。その後風呂や洗濯など自由時間、就寝も自由といった感じで研修とそうでないときがはっきりしていました。

試合は1次ラウンドが1人制、2次ラウンド以降が3人制審判法で行われました。自分の割り当ては主審3本、副審3本、補助審判が2本で準々決勝の副審まででした。

全少で審判をするにあたり目標を2つ立てました。1つは、今まで教わってきたことを素直にやるということ、もう1つは、班員と良い関係を作るということ。8人制1人審判は県の研修でもやらせていただいていたのですが、争点の監視、オフサイドラインの監視、また、目を残すことなど頭が破裂しそうです。

しかし、教わったことをしっかりとやれば自然とうまくいきました。これも普段のご指導の賜物だなと実感いたしました。小学生でも全国大会ということでプレーがスピーディーでどうすれば選手の邪魔にならないか、どうすればスムーズにプレーができるかということを考えてやっていました。またプレーを止めないために早い段階での声での注意による抑止やアドバンテージを用いることも心掛けました。

1人制だとPKの時の監視対象が多すぎて大変だということも感じました。しかし、3人制になった時に副審に預けられる部分が出来たことで余裕ができてアイコンタクトなどもしやすくなり、「気づき」が持てるようになりました。そういった意味でも貴重な体験でした。班員との関係では学年に関係なくここが良かった、ここはこうした方がよいなど言い合い、また宿舎に戻れば一緒に風呂で話をしたり、とても良い関係だったのではと思いました。

夜の研修ではJFA審判委員長の上川さんをはじめ、トップレフェリーインストラクターの廣嶋さん、PRの木村さん、名木さんのお話などがありました。上川さんと廣嶋さんにはドイツワールドカップの3位決定戦の話(ベッカムがいい匂いだったらしいです-笑-)。木村さんには審判員として何が大事か。名木さんには今後ワールドカップに出るための人生設計の話などとても有意義な時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。



最後になりましたが推薦して頂きました千葉県サッカー協会審判委員長をはじめ、事前研修を開いてくださいました育成部の皆様、4種審判部の皆様、後押ししていただきました船橋市サッカー協会審判委員会の皆様、レフェリートレーニングに参加の皆様、普段高校で審判をする機会を与えてくださり、笑顔で送り出してくれた顧問の山口先生、全少大会役員の皆様本当にありがとうございました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。またご心配ご迷惑をおかけしたことと思えます。申し訳ありません。今後もご迷惑をおかけすることがあるかと思えますが、どうぞよろしく願いいたします。

最後に告知です船橋市サッカー協会審判委員会では毎月第1木曜日を中心にレフェリートレーニングを開催しております。現在皆様のおかげで参加者が増え小学生から大人までみんなで楽しく活動しております。市外からの参加者もごさいますのでどうぞお気軽にご参加ください。

詳しくはこちらのURLから <http://www.sportsite.jp/soccer/chiba/ffa/ref-topics.html>

★**韭崎フェスティバルに参加して** 2級審判員 池田 浩康

この度、関東審判研修会に参加させて頂きました流山市の池田浩康と申します。

本研修は27名(関東1都7県+学連から各3名)が参加し、山梨県での韭崎サッカーフェスティバルを利用して行われました。頂いた案内には“カテゴリーC審判員を中心に派遣”とあったので、自分自身とのレベル差には相当ビビっていました。

■千葉の”恥”!

参加者の殆どが20代で、1級審判員やW杯審判員をめざす向上心に溢れた方々。私は恐らく1、2番目の年長者?と甘えつつ挑んだクーパー走は、断トツのビリでした。フィットネスインストラクターの「余力を残して終わるな!」、「トレーニングは嘘をつかない!」などの声に耳が痛くなり…。(ホントに情けなくて堀川強化部長の顔は見られませんでした。)

■宿舎は”関東の虎の穴”?

標高800mに建つ宿舎の名は「藪の湯みはらし」。名前に偽りなく玄関前にはド〜んと甲斐駒ヶ岳。展望風呂からも雄大なハケ岳を望み、裸のコミュニケーションができました(私は冷水でツリ癖のついた脚をひたすらアイシングしていましたが)。この宿舎は以前、新2級審判員の宿泊研修でも使用されていた為、別名”関東の虎の穴”と呼ばれているらしく、あの偉大なW杯審判員の方々も、この”みはらし”を見て世界に羽ばたいたのかな?とちょっぴり詩人になりながら就寝しました。

〈朝、宿舎の玄関前から望む甲斐駒ヶ岳〉

■研修講話での”アツい言葉”!

「自分が審判の引退を決意したのはJ1でのあるミスがきっかけで…」などインストラクターの方々の言葉は、今の自分とは次元の違う経験が元になっていました。

「覚悟を持って自分の持っている全てを出せ!」「Goodじゃだめ! Very goodを! できればExcellent! をめざして!」などなど、どれも胸にズッシリと響きました。これから私の審判人生でも、ず〜っと心に刻まれる言葉を頂いたと思っています。

■ひとつだけ自慢を…

初日のクーパー走の前に行われた競技規則テスト。91点の私が27名中1番だったと発表されました。(クーパーのビリとチャラにはならないですよ!?)

今回、勉強する暇がなく当日を迎えましたが、3級をチャレンジしていた後輩から日頃受けていた、競技規則の質問攻めが功を奏したのかな?と自己分析。後輩に感謝!!

■いよいよ実戦! 富士山を望むピッチでキックオフ!

3週間後に高校総体の会場にもなる韭崎中央公園陸上競技場。八千代、四日市中央、清水東高校など全国16校が参加する大会で実技研修が行われ、私は2日間で以下4試合の割り当てを頂きました。



〈研修会場となった韭崎中央公園陸上競技場〉

■最後に

今回、自分のスキル以上の研修会に参加し、貴重な体験をさせて頂きました。もしまたチャンスを頂けたら、フィットネス、競技規則テスト、レフェリングなど、すべて今回を超える覚悟を持って挑みたいです。そのために責任とPrideを持ち、自分自身に挑み、明日からもフィールドに立ち続けていきたいと思えます。

- ① 一回戦:中京 0-3 習志野(副審 1)
- ② 二回戦:韭崎 0-1 習志野(主審)
- ③ 準決勝:習志野 0-1 藤枝明誠(第4の審判員)
- ④ 決勝:藤枝明誠 0-0 PK2-4 成立(副審 1)

印象的だったのは、準決勝を終えた反省会で、インストラクターから主審へ向けて述べられたこんな言葉です。

「次の次まで先を読んで動けたら、”もっと楽になるよ”。更にチーム戦術、個の戦術も理解して動く。そこまで出来たら“楽しいよ”。そして今、言ったことが出来れば、レフェリングの質も上がる! 絶対に!!」残念ながら私に向けた言葉ではなかったのですが、隣で聞いていた自分もワクワクしました。

新3級研修会参加者報告

○ 笠井 淳史(千葉市若葉区)

私は、10年ほど前に、子供が所属していた地域のサッカークラブのコーチの勧めで4級審判資格を取得し、これまで小学生とシニアの審判経験しかありませんでした。今回は、初めての女子リーグで、第4の審判員を担当しました。いつもと異なるベンチマナーに、少々とまどいました。一人が、ベンチの脇で立ち上がったまま、時折、指示を出しています。もう一人が、時折ベンチから前に出て、指示を出しています。二人が同時に、指示を出すことはありませんでしたが、「二人が同時に指示を出したら、注意しに行こう。」と決めていました。このことを、試合後の反省会で報告すると、*『監督以外の者は、常にベンチや椅子に着席していなければならない(戦術的指示を与える場合を除く)。』と書かれているから、(指示を出した後でも)立っている選手には着席するように注意した方がよい。」と、ご指摘をいただきました。帰宅して、競技規則を確認しました。次に、担当する時は、誰が監督で、誰が監督以外の役員で、誰が選手なのかを意識するようになりたいと思います。ご指導ありがとうございました。

*『』部分は、その後、2014年6月30日付「審1406-K0095テクニカルエリアの使用及び負傷者発生時の対応について(その4)」にて、変更された。

○ 坂本 溪吾(柏市)

女子リーグを担当するのは、初めてだったのでとても緊張しました。試合前のミーティング、試合後の反省会をしっかりと行いました。私自身このようなしっかりとしたミーティングはあまり経験がないもので、良い経験となりました。反省会ではインストラクターから厳しい指摘がたくさんありました。技術面だけではなく、レフェリーとしての立ち振る舞いなどの指摘もありました。自分では気づかない所がたくさんあり、とても勉強になりました。試合では主審と副審、第4の審判員の協力を意識し、良いゲームを作れたと思います。暑い中でしたが、しっかりとアイコンタクトが取れました。他の審判の方々にたくさん助けられ成長できたと思います。



長椅子左から 笠井さん(4th)、津山さん(A2) 鈴木さん(R)、坂本さん(A1)

★ 女子部 育成・強化(更新)研修会 ★

2014年8月23日24日と2日間にわたり香取市佐原第五中学校にて「第八回香取市ジュニアユース交流サッカー大会」を利用させて頂き、実技更新講習会を実施しました。

佐原五中の周りは、収穫を間近に控えた稲穂でぎっしりの田んぼが一面に広がっていました。そんな素敵な風景の中、2日間で12名(4級、3級、2級)の研修生が実技研修に汗を流しました。

実技研修前に競技規則テストを行いました。女子部の研修会では、実技研修であっても競技規則の確認を行います。最近の通達などの新しい情報を確認しました。暑い中でしたが、全員がそれぞれの目標を持って試合に臨み、インストラクターのみなさんからの丁寧なご指導をいただくことができ、有意義な研修会となりました。

また、毎年、女子部の研修会に御理解、御協力いただき、素晴らしい環境を提供していただいた香取市サッカー協会の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



○ 入江 夕梨花

研修会に参加させて頂きありがとうございました。
いつの間にか自分の中で納得して自己流のゲームコントロールをしていたことに気がきました。
インストラクターや他の審判の方からご指摘がとても勉強になりました。

○ 鶴澤 知江里

体調管理が出来なく、皆様には大変ご迷惑をおかけしました。申し訳ありません。
研修会に望む姿勢も低く、せつかくの機会を与えて頂いたのに申し訳なく思います。
経験をつむことも必要ですが、それ以前にトレーニングを行わなくてはいけないと感じました。
選手の皆様にもご迷惑をかけました。本日はありがとうございました。

○ 原 道代

基本に戻り、競技規則の再確認が出来る機会となりました。
またオフサイドのタイミング、バックパス等についても全員で共有することが出来て、よい研修になりました。
ありがとうございました。

○ 染井 真美子

お世話様でした。色々な方へのインストを耳にでき、自分に対してもインストをいただけたので良かったです。
普段思っている、なかなか出来ないスローインとハンドに対する判定の指摘を頂いたので、今後の課題と
したいと思いました。色々研修会を企画して頂いた方々ありがとうございました。

○ 栗山 知佳子

今年もお世話になりました。毎年ほんの少しでも課題がクリア出来ればと思い参加させて頂いております。
わずかではありますが、誉めていただけたことを糧にしてその他沢山の課題を直して選手達に思い切りプレーを
楽しんでもらえるような審判員になりたいです。

○ 小沢 みどり

主審、副審の割り当てをいただき勉強させて頂きました。3種の試合で主審をやらせて頂き、色々なシーンに助言
をいただきました。次へひとつでも活かしたらよいと思います。
早朝から一日お世話になりありがとうございました。

○ 石塚 奈保

8月24日に参加させて頂きました。今回は二回目となります。初めてフルで主審に挑戦させて頂きました。懸命にプレーする中学生をみながら大変緊張しましたが、次の目標もはっきりしました。研修会を企画していただきありがとうございました。また、ご指導感謝しております。来年もまた参加させて頂いていただけたらと思います。

○ 山田 裕美子

今日はありがとうございます。今回は走ることが出来ず、4thで参加しました。ベンチコントロールが大切なのがわかりました。(チームスタッフが、主審、副審の判定に不満でテクニカルエリアから出て、A1に質問しに行ってしまったシーンがありました。)まずテクニカルエリアから出ないよう、私が促さなければいけなかったことを反省しました。次回から4thとしての仕事をきちんと出来るようにしたいと思います。他の方のレフェリングなどをたくさん見ることが出来る研修なので、それが無駄にならないようにしたいです。



○ 竹内 真理

一日ありがとうございました。ポジショニングの取り方や争点の見方、ファウルの捉え方など判定の基本的な考え方を、事例を用いて教えていただいたので、次回審判の時に活かしたいと思います。ルールブックの内容を理解する必要性も痛感しました。

○ 遠藤 かおり

副審の役割について振り返ることが出来勉強になりました。インストラクターの並木さんからの指導がとても良かったです。



日本サッカー協会からの重要なお知らせ

★ **Kick Off リニューアル** ★

登録審判員全員、Web登録システムに登録する必要があります。

各自で、Eメールアドレスを登録し、JFA IDを取得します。

これにより、審判員、指導者、選手といった、複数登録者は、一つのIDで「Kick Off」にアクセスできます。ご参照下さい⇒ <http://cfa-referee.lolipop.jp/rn/rn201407.pdf>

《サッカー》

■ テクニカルエリアの使用及び負傷者発生時の対応について（その4）

(2014年6月30日付、審1406-K0095号)

ご参照下さい ⇒ http://cfa-referee.lolipop.jp/tsutatsu/20140630_1406-k0095.pdf

《フットサル》

■ 2014/2015年フットサル競技規則の改正及び修正について (2014年7月24日付、日サ協第140088号)

ご参照下さい⇒ http://cfa-referee.lolipop.jp/tsutatsu/20140723_140088.pdf

《ビーチサッカー》

■ 2014年ビーチサッカー競技規則の改正について (2014年9月1日付、日サ協第140094号)

ご参照下さい⇒ http://cfa-referee.lolipop.jp/tsutatsu/2014_beach_jfa140094.pdf

広告主さま募集しています

- ・千葉県内約8千名の審判員に年4回送られているレフェリーニュースに掲載する広告を募集しています。
 - ・募集枠は、1枠（1枠タテ55mm×ヨコ85mm）。
 - ・この枠が1枠の大きさの目安です。
- 詳細、お申込みは（公社）千葉県サッカー協会事務局（TEL 043-310-4888）にご連絡をお願いいたします。



訃報

元国際審判員で、最近では、S級審判インストラクターやJリーグマッチコミッショナーとしてご活躍されておりました福田 寛様が、先日急逝されました。県内審判員をはじめ、多くの審判員の育成にもご尽力されました。福田様のこれまでのご功績に敬意を表し、感謝申し上げますと共に、心よりご冥福をお祈りしたいと思います。



編集後記

すっかり秋の気配、日本審判団で開幕を迎えたW杯も遠い昔の出来事のように感じ、寂しい限りですが、いよいよシーズン後半戦です。レフェリーニュース担当は、新たなメンバーを加えて、フレッシュでホットな情報をお届けしたいと思います。皆様からのご意見等・ご要望をお待ちしています。（Kazu）

レフェリーニュース編集員

渡邊 芳敏 編集責任者

伊藤 欽一

大西 正一

唐崎 敦好

木川 綾

長谷川 鉄哉

公益社団法人 千葉県サッカー協会審判委員会

E-mail : chb-fa@ra2.so-net.ne.jp

E-mail : kincfa@orange.plala.or.jp

E-mail : m.oonishi@kib.biglobe.ne.jp

E-mail : megusta_futbol@kxf.biglobe.ne.jp

E-mail : imp1818@keh.biglobe.ne.jp

E-mail : jef_hasechan@tbz.t-com.ne.jp

<http://cfa-referee.lolipop.jp/>

